

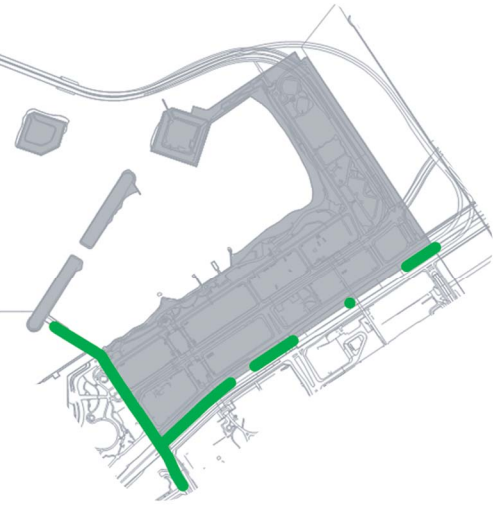
港区の概況

港区の地形は、西側の台地と東側の低地に分けられます。台地は標高約30mで、古川やその支流によって刻まれた、いくつかの台地群を形成しています。

23区の位置図



- 凡 例
- 台地 {
 - 台地
 - 斜面
 - 低地 {
 - 沖積低地
 - 砂州・砂堆
 - 埋立地
 - 区界



空から見た港区（みどり）

港区の緑被率は21.78%です。
港区全域の約5分の1（面積では451.85ha）が緑で覆われています。

緑被率 21.78%

(樹木被覆地+草地+屋上緑地) / 調査区域面積

樹木被覆地 18.41%
草地 2.55%
屋上緑地 0.82%
裸地 2.59%
水面 1.90%

調査区域面積
2074.96ha

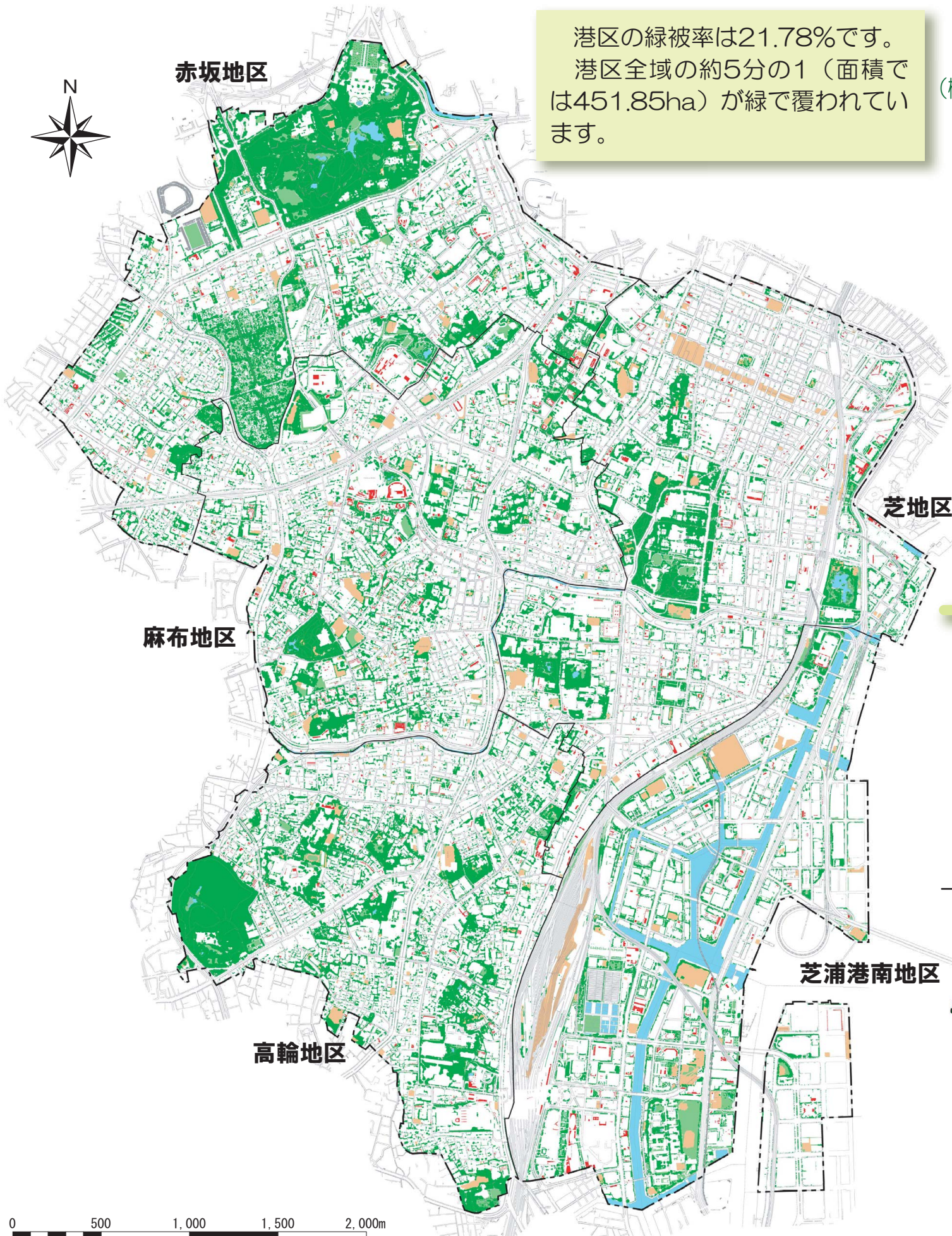
構造物被覆地
73.74%

区全体の緑被地等の状況

凡例

- 樹木で覆われた土地（樹木被覆地）
- 草で覆われた土地（草地）
- 緑化している屋上（屋上緑地）
- 土が露出している土地（裸地）
- 河川・運河（水面）

--- 調査区域



0 500 1,000 1,500 2,000m

空から見た港区（航空写真）



港区の主なみどりは、赤坂御用地・自然教育園・青山霊園・有栖川宮記念公園・芝公園などの大きなみどりと、斜面地上に残る樹林などから構成されています。

また、新たな施設整備によっても新しいみどりが生まれています。

0 500 1,000 1,500 2,000m

